

2022 年 1 月 20 日
京大 KUCA ヒアリング資料

京都大学臨界実験装置 (KUCA)

設置変更承認申請について

【本文の記載について】

京都大学複合原子力科学研究所

設置変更申請書の本文の主要な核的制限値の最大過剰反応度に関する記載について、以下のような案を考えている。

5. 試験研究用等原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備

ハ. 原子炉本体の構造及び設備

(1) 炉心

(iii) 主要な核的制限値

最大過剰反応度

固体減速炉心 $0.35\% \Delta k/k$

軽水減速炉心 $0.5\% \Delta k/k$

なお、過剰反応度とは、通常運転時及び異常な過渡変化時並びに設計基準事故時において全ての制御棒を引抜いた場合の実効増倍率を k_{eff} としたときの $(k_{\text{eff}}-1)/k_{\text{eff}}$ の値を指す。ただし、核的制限値としての過剰反応度は、通常運転時及び異常な過渡変化時において実効増倍率が最大となる状態で全ての制御棒を引抜いた場合の実効増倍率を k_{eff} としたときの $(k_{\text{eff}}-1)/k_{\text{eff}}$ の値とする。

(以上)